月刊 グラフィックサービス 令和元年7月10日発行（毎月1回発行）通巻812号

グラフィックサービス

発行：一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会

No.812
2019
07

ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

巻頭企画

ジャグラ文化典栃木大会に350名
定時総会で全議案を異議無く承認！

特別企画

作品展大臣賞受賞社に聞く㊤

① 宣伝印刷物部門・経済産業大臣賞
――カレンダー『花火曼陀羅』／秋田活版印刷㈱

② 業務用印刷物部門・厚生労働大臣賞
――『THE TOLMAN COLLECTION』展図録／陽光社印刷㈱

変体仮名がISO化！

月刊 グラフィックサービス
GS No.812 2019 07

電子版公開中！
スマホでも本誌が読めます
公式HPにて本誌PDF版を公開中。紙媒体より1週間早い毎月中旬にご覧いただけます。バックナンバー閲覧もここから！

なかむら通信

読者の皆様へ

ジャグリストの皆さん、こんにちは。会長の中村耀です。

前号に引き続き、文化典栃木大会の感想です。

私は会長に就任して以来、全国の会員の方々とたくさん触れ合う機会を通じて、ジャグラの強い横の繋がりや絆の深さを実感しています。皆様のためにジャグラがあるのは当然ですが、一方で皆様がジャグラを御旗のように掲げ、創り上げているのではないでしょうか？

私たちを取り巻く環境は厳しく、生き残ることが困難な中、会のメリットを常に求める声も大切ですが、会員一社一社が横の繋がりから立ち上げた、このジャグラの原点に立ち戻り、今一度皆様の情熱をジャグラにお寄せいただき、次の世代につなげて欲しいと思います。

C・O・N・T・E・N・T・S

● 巻頭言
01 **或壮年酔狂独言**
—— ジャグラ理事/大更印刷㈱（岩手） 向井一澄

● 巻頭企画
02 **ジャグラ文化典栃木大会に350名**
一年ぶりの旧交を温める
06 **定時総会で全議案を異議無く承認！**
新年度を迎えて
—— ジャグラ会長 中村 耀

● 特別企画
10 **変体仮名がISO化！**
—— （公社）東京グラフィックサービス工業会 専務理事 斎藤 成
24 **作品展大臣賞受賞社に聞く㊤**
①宣伝印刷物部門・経済産業大臣賞
高精細印刷を駆使し、花火を芸術的に再現
—— カレンダー「花火曼陀羅」／秋田活版印刷㈱（秋田）
②業務用印刷物部門・厚生労働大臣賞
原画に忠実な表現をすることを重要視した
—— 『THE TOLMAN COLLECTION』展図録／陽光社印刷㈱（福島）

● 連載・シリーズ
16 **初心者のためのウェブマーケティング入門⑤**
～ウェブアクセス解析～GAを活用したユーザー分析 その2～
—— ジャグラ事務局/Web担当 阿部奈津子

● NEWSとお知らせ
20 **委員会通信【4.18 教育・技術委員会 議事録より】**
23 **9.7-8 ジャグラ関東地方協議会神奈川大会へのお誘い**
—— 全国ジャグリストの皆様、ゲスト参加しませんか？（ゴルフ、懇親会、箱根観光）
28 **業界の動き**
5.24 東北地方協議会が定時総会を秋田で開催
ひろくんが元気に4歳に（「ひろくんを救え」キャンペーン、その後）

21 コラム
29 事務局日誌と今後のスケジュール

巻頭言

或壮年酔狂独言

ジャグラ理事/大更（おおぶけ）印刷㈱（岩手） 向井一澄

●ジャグラ全国理事になって

東北地協の代表として全国理事に任命され1年が過ぎた。聡明な全国理事の方々の中にあって必死について行こうともがき、あせった一年であり、自らの無能さを痛感する。

私が思うジャグラの魅力の1つは、人間だ。人間味溢れる魅力的な方々が沢山いて、会っていると色々得る事が多く、一人の人間としても学ぶべき所が多い。

２つ目は、互いに思っている事を何でも気軽に話せて、議論を戦わす事も出来る環境であり、それを受け止めてくれる寛大さがある事。楽しいし居心地が良い。「単なる仲良しグループのお楽しみ会だけでは駄目だ」と、ある先輩が語っていた。その通りで、それだけでは不充分だと思う。種々な活動は各支部でも本部でも取り組んでいるが、皆から評価される物もあれば、反応が薄い物もある。組織は万能ではなく、皆に評価される事業や企画を考える事はなかなか難しい。しかし、それでも何とかより良い方へ向かおうと苦慮し、頑張り努力し続けている。それが大事な事であり、いずれ何かしらの大きな価値をもたらすものと信じている。

ジャグラは会員と本部が身近で手作り色の強い組織だ。真剣に努力し、活動している姿は全国理事になり、本部の中に入ってより感じる。自分なりに地道に少しずつ貢献していければと思っている。

●最近の岩手といえば

岩手といえば、最近では大リーガーの大谷翔平や菊池雄星が有名のようである。また、盛岡市は県庁所在地で年間一人当たりにおける本の購入金額が日本一多いとNHKで放映していた。

単なる好奇心旺盛なのか宮沢賢治、石川啄木や作家の高橋克彦、柚月裕子、そして政治家の原敬、後藤新平、新渡戸稲造等々の出身県だからなのか。出版不況と言われて久しいが、私がよく立ち寄る本屋はスペースがかなり広く、確かにいつも客が多い。

店内に入り、「今、どのような本が出ているのか」と最近の世の中の流れや動きを知る上でも、また、好きな分野や新しく翻訳された世界文学を見つけたり、本屋にいるだけでワクワクし理屈抜きで楽しく、アッという間に時間が流れ過ぎ去る。また、その本屋は親子や学生といった若い客が特に多く、その姿を見ているととても微笑ましく、明るく、楽しい気分にさせてくれ、なぜかしら安堵さえ感じる。

ある時父が、以前私が買った歴史学者の本（岡田英弘著作集Ⅰ）を読んでいて、互いにその感想や意見を言い合うようになり、それ以来私も素直に喜んで会話する機会や時間が増え、話題も広がった。自分の好きな作者の書いた本を父が興味を持って読んでくれた事が、私としては嬉しかったのである。たった1冊の本が父との関係をより親しく改善するキッカケになってくれた。世の中には色んな親がいるが大概親に対してもっと優しく労わねば、後に子として大きく後悔する事になるのではなかろうか。

●防災準備の重要性

私は地元の消防団に入っている（会社の正面が屯所≒隠れる事が出来ない≒出動率約 80%）。ボランティアである消防団員の活動は、火事の消火・防火広報ばかりではなく、台風、大雨による河川氾濫時の道路・家屋への浸水の対処、大地震後の対処、行方不明者や遭難者の捜索救助（山や川）など、地域によるが多岐にわたる。

「火」「水」「風」「山」等の自然の恐ろしさ、その力は、世間の多くの人が思うより数倍強力で、3.11 をはじめ凄惨極まる現場も直接経験し実感している。

今、日本は毎年のようにどこかで災害が起きている。今後益々増える傾向であり、尚且つ人事ではない。人は「喉元過ぎれば」何とかやらで、忘れやすく、平和ボケに陥りやすい。しかし被害を未然に防いだり、最小限度に食い止める準備をするべきで、実際に起こった場合を想定し、ＢＣＰへの取り組みを再度チェックして欲しい。

まず自らの命を守る行動をとり、そして責任ある立場として家族、社員の命を守るべく、防災の準備を怠らず、常に考えておかねばならない。

ジャグラ文化典栃木大会に350名 一年ぶりの旧交を温める

ジャグラ文化典栃木大会が６月７～９日まで、ホテル東日本宇都宮を主会場に開催され、全国より350名余りが参加しました。６月７日（金）には記念ゴルフ大会のほか、大谷を巡る市内観光、ウェルカムパーティを開催し、６月８日（土）にはホテル東日本宇都宮にてジャグラ定時総会、文化典記念式典、文化典記念講演会、文化典記念懇親会の開催と、定時総会に先立ち開催した「マスターズクラブ」の第二回総会、そして翌６月９日（日）には日光をめぐる日帰り観光を開催しました。

×

6.8 文化典式典

文化典式典は、６月８日15時半よりホテル東日本宇都宮にて、地元、福田富一栃木県知事をご来賓にお迎えして開催されました。

文化典式典は、中越忠男副会長の開会宣言に続き、「国家斉唱」を行った。続いて中村会長が挨拶に立ち、ご来賓、賛助会員や関連業者の皆さま、そして全国の会員の皆さまに参加のお礼を述べ、本日の受賞者へのこれまでの努力に感謝を表明し、引き続き、業界発展のためご尽力を賜りたい旨の挨拶しました。

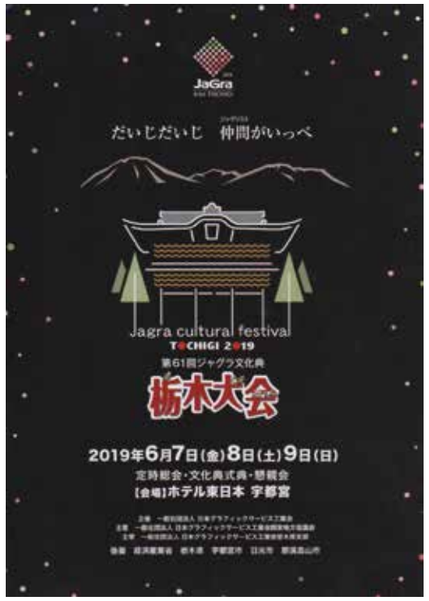
続いてご来賓の栃木県知事を紹介し、ご祝辞を賜り、表彰に移りました。

■業界功労表彰

業界功労表彰は、出席の４名の方を表彰しました。（代理含む）

賞　名	氏名 / 支部（敬称略）
文化功労賞	荒川　幹夫　㈱荒川印刷 / 愛知
業界功労賞	大橋　邦弘　㈲大橋印刷商会 / 宮城
業界功労賞	野田　晃司　㈱ジェーピークリエイト / 東京
業界功労賞	新本　勝庸　㈱リーブル / 高知
業界功労賞	長瀬　喜一　長瀬印刷㈱ / 福島（欠席）

式典＆定時総会の会場



大会プログラム表紙

■優良従業員表彰

優良従業員表彰は、出席の３社５名の方を表彰しました。（代理含む）

会社名 / 支部	氏名（敬称略）
㈱あいわプリント / 北海道	米田　恵
㈱東京プリント / 東京	横山キミエ
㈱東京プリント / 東京	梅津ヒロ子
タナカ印刷㈱ / 東京	干塲　拓児
タナカ印刷㈱ / 東京	岩下　哲也

なお、当日欠席された下記の方々には、会社宛てに表彰状と記念品を送付しています。

㈱くまがい印刷 / 秋田	工藤　有己
㈱くまがい印刷 / 秋田	佐々木秀樹
㈱くまがい印刷 / 秋田	田崎　憲子
㈱東京プリント / 東京	梅津　三郎
㈱遊文舎 / 大阪	村石久美子
㈱遊文舎 / 大阪	秦　孝治

■ジャグラ作品展

ジャグラ作品展は、平成30年中に完成した作品の完成度を競うコンクールで、入賞社を表彰しました。入賞社は本誌６月号で紹介しましたが、当日は27社が出席し、表彰を受けました。

以上、各種表彰の後、栃木大会の準備に当たられた岡澤誠運営委員長と宮本誠実行委員長に対して感謝状の贈呈があったほか、ジャグラ文化典大会旗が関東地協より中村会長に返却され、次期文化典の開催地・高知県支部がある四国地協に伝達され、同地協・支部より招待の挨拶がありました。

最後に、山本耕司副会長が閉会の辞を述べて、ジャグラ文化典式典を締めくくりました。

TOCHIGI

式典：中村ジャグラ会長

式典：福田富一栃木県知事

式典：優良従業員表彰の皆さん

式典：業界功労表彰の皆さん（左から代理受賞の坂本さん、荒川さん、中村会長、大橋さん）

式典：大会旗が高知大会の中越運営委員長へ

式典：作品展大臣賞受賞社（左からプリプレス・センター、陽光社、中村会長、オノウエ印刷、秋田活版印刷）

式典：岡澤運営委員長と宮本実行委員長に感謝状

6.8 記念講演会

16 時半からは高藤晴俊日光東照宮特別顧問による『世界遺産・日光東照宮の謎と真実』と題する記念講演会を開催。東照宮を知り尽くした高藤氏のユーモアたっぷりの語り口は皆さんに大好評でした！

6.8 記念懇親会

18 時から開催された記念懇親会は、ユネスコ登録をされた栃木を代表する烏山の山あげ行事の人気演目「将門」のアトラクションで幕を開けました。

その後、岡澤誠運営委員長の開会のことば、中村会長挨拶、来賓の佐藤栄一宇都宮市長と杉村亥一郎日印産連専務理事のご祝辞、鏡開きと続き、幅和弘日印機協会長の乾杯ご発声にて開宴しました。

懇親会では、ジャグラ栃木県支部の会員も加入している「テトラポッドＪオーケストラ」のアトラクションを楽しみながら、一年ぶりの再会を楽しむ懇親会となり、21 時過ぎにお開きとなりました。

6.7 記念ゴルフ大会＆ウェルカムパーティ

記念ゴルフ大会は、どしゃ降りの雨というあいにくの天気でしたが、皆さん事故なく元気にプレーを楽しみ、吉岡新ジャグラ元会長が優勝しました。

１位	吉岡　新	/ 東京文京
２位	小幡　利之	/ 大阪府
３位	設楽　守廣	/ 設楽印刷機材㈱
ベスグロ	吉岡　新	/ 東京文京（39 ＋ 38 ＝ 77）

ウェルカムパーティは同夜、ホテル東日本宇都宮にて開催され、趣向を凝らした内容で、翌日の本番に向けて鋭気を養うパーティとなりました。

6.8 マスターズクラブ第二回総会

盛岡大会での創立総会、福岡大会での第一回総会に引き続き、マスターズクラブ（吉岡新会長）が、ジャグラ定時総会前の 11 時半より 28 名の参加で第二回総会を開催しました。司会は井上冨美子幹事。

まず、中村ジャグラ会長の祝辞、吉岡マスターズクラブ会長の挨拶に始まり、議事を進行。

マスターズクラブは、①北海道・東北・北陸、②関東・東京・関東複写、③東海・近畿・中国・四国・九州の三ブロックに分け、①の幹事は田端章（宮城県）さん、②の幹事は私、井上冨美子（東京・千代田）、③の幹事は橋本征治（大阪府）さんにお願いしており、各地の現状報告がありました（③は岩下登（大阪府）さんが代理で報告）。各地の報告が終了後、出席者全員が近況を報告しました。

残念なことに本総会を楽しみにしていた、宮城の佐々木加津子さん、東京の今井茂雄さん、神奈川の金子徹さん、香川の池上晴英さんが都合や体調不良などにより欠席されました。その後、お加減はいかがでしょうか？「来年の高知大会では、皆さん元気で再会しましょう」と誓いあい、閉会となりました。

（本稿報告：井上幹事）

6.7 & 9 オプショナル観光ツアー

６月７日には『日本遺産･大谷地下空間探索ツアー』、９日には『世界遺産・日光散策』のオプショナル観光ツアーが開催され、いずれも好評でした。

ご案内

下記 URL より大会実行委員会ご提供による各種写真が閲覧・ダウンロードできますので、ご利用ください。
https://jagratochigi.wixsite.com/yasanichi

懇親会の模様（円内左から来賓の佐藤栄一宇都宮市長、杉村亥一郎日印産連専務理事）

懇親会：乾杯ご発声は幅和弘日印機協会長

懇親会：アトラクションの模様

ウエルカムパーティーの様子

余興の印刷オリンピック：色％当てクイズは得意だが、イラストは苦手？

懇親会：PRINTNEXT2020 のご案内

懇親会：来年の高知大会のご案内

懇親会：フィナーレは全員で「マイウェイ」を熱唱！

マスターズクラブ：皆さんお元気でご参加いただきました（円内 吉岡同会会長）

マスターズクラブ：左から近況報告の田端さん、井上さん、岩下さん

ゴルフ大会：参加者の皆さん

ジャグラのエンブレム入りブレザーが優勝の吉岡元会長へ（ウェルカムパーティにて）

観光ツアー参加者の皆さん（大猷院にて）

観光ツアー：東照宮にて

定時総会で全議案を異議無く承認！

ジャグラ第54回定時総会は、午後1時30分より、ホテル東日本宇都宮「大和」にて、中村耀会長の指名を受けた岡本泰副会長の司会により開催されました。

×

総会は司会・岡本泰副会長の発声で始まり、まず、この一年間に逝去されたジャグラ会員９名の冥福を祈り、出席者全員で黙禱を捧げました。

続いて、地元栃木県の宮本誠実行委員長による歓迎挨拶があり、その後、中村会長が「私が会長に就任して以来、財政の健全化や会館運営のほか、事業についても推進して参りました。おかげさまで財政については２年前にお約束したとおり､着々と進んでおります。また新たに設置したビジネス推進委員会では、会員が抱える直近の課題を解決するための手法・方策を日々研究・検討しています。今年は何らかの形で皆さまにその成果をお示しできればと考えています。令和最初の総会ということで、これからのジャグラの方向性を決める大切な総会ですので、本部役員はどんな意見も真摯に受け止め、皆さんの経営に役立ち、またジャグラを活性化するために頑張って参ります」と、開会の挨拶がありました。

ここで司会は、定款により中村会長が議長に、進行補助として岡澤誠副会長が副議長を努める旨を提案し、議場の承認を得て両氏が議長団として着席、ここから議長が進行しました。

議長は、規則に基づく総会資格審査報告、議事録署名人、そして総会役職者について事務局に指示して次の通り報告させ、議場の承認を得ました。

本定時総会に出席すべき正会員の総数＝ 918 名
総会成立に必要な正会員の数＝ 459 名
現在出席している正会員の数＝ 132 名
欠席で委任状が提出されている正会員は＝ 486 名
合計＝ 618 名

従って、出席構成員の数が過半数に達しているので本定時総会における議決は有効である。

議事録署名人＝宮本　　誠さん（関東地協）
　　齋藤　秀勝さん（東京地協）

次に、議長は議事運営について、「本総会の議案は第１号から第４号までの四つであり、議決の方法は出席構成員の過半数をもって決める」ことを報告し、議場の承認を得て、議事の審議に入りました。

議事の経過

○第１号議案：第54年度事業報告の承認に関する件
○第２号議案：第54年度決算報告の承認に関する件

議長より第１号議案および第２号議案は関連があるため、一括して提案し、その後、それぞれについて審議・採決したい旨の説明があり、それを受けて第１号議案の提案説明を沖敬三専務理事が、第２号議案の提案説明を谷川聡理事が、定期監査報告を松永英明監事が行いました。

提案説明の後、第１号議案についての質問・意見を議場に求めたところ、発言はなく、異議なく満場一致で第１号議案は原案通り承認されました。続いて、第２号議案についての質問･意見を議場に求めたところ、発言はなく、異議なく満場一致で第２号議案は原案通り承認されました。

○第３号議案：第55年度事業計画の決定に関する件
○第４号議案：第55年度収支予算の決定に関する件

続いて第３号議案の提案説明を沖専務理事が、第４号議案の提案説明を谷川理事が行いました。

その後、第３号議案についての質問・意見を議場に求めたところ、発言はなく、異議なく満場一致で第３号議案は原案通り承認されました。続いて、第４号議案についての質問・意見を議場に求めたところ、発言はなく、異議なく満場一致で第４号議案は原案通り承認されました。

議長は、午後２時40分、第54回定時総会の議事が終了した旨を宣言し、降壇しました。

各種セレモニー

議事終了後､岡本泰副会長の進行で､各種セレモニーが行われました。

■ジャグラコンテストＰＲ

笹岡理事より、当日配布資料に基づき、ジャグラコンテストのＰＲをしました。

■㈱日本プリンティングアカデミーの紹介

岡本副会長より、㈱日本プリンティングアカデミーの後援会発足の報告があり、詳細については、同校の曺于鉉校長代理と石原智子広報担当が登壇し、支援の要請がありました。

■組織拡大表彰

平成30年度に「会員数が増えた支部」10支部（次頁）を表彰しました。

議長団：左から岡澤副会長と中村会長

定時総会会場の模様　円内は司会の岡本副会長

組織拡大表彰を受けた支部の皆さん

ジャグラ BB 表彰の皆さん

全国中小企業団体中央会会長賞表彰の沖専務

スローガン高唱　枠内は佐藤副会長

各種報告を行った
上段左から、沖専務、谷川理事、松永幹事
下段左から、笹岡理事、熊谷副会長（閉会挨拶）

だいじだいじ　仲間（ジャグリスト）がいっぺ

全国のジャグリストから、沢山の笑顔をいただき
僕たちの３年に及ぶチャレンジは完成しました
とても楽しい３日間を経験させていただき
みなさまに心から感謝申し上げます
また来年、高知大会でお逢いしましょう！

JaGra 2019 61st TOCHIGI
第61回ジャグラ文化典
栃木大会　実行委員会

新年度を迎えて

（一社）日本グラフィックサービス工業会 会長　**中村　耀**

会員の皆様におかれましては、日頃より、ジャグラの諸事業へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。6月の栃木大会で会長職二期目の２年目に入りました。限られた時間の中で精一杯、会長職を務めさせていただきます。引き続き、ご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

この１年間は引き続き、私たちが今直面する働き方改革と作業効率向上の２つの課題にフォーカスしていきます。

少人数の会社が多数を占めるジャグラ会員企業にとって、４月に施行された働き方改革関連法の遵守は非常に厳しいものがあります。残業規制については、来年から中小企業にも適用されます。待ったなしの状況で、如何にこの状況に対応するか、皆様に有益な情報が提供できるよう本部としましても検討していきます。

また、対応の一環として作業効率の向上について、生産性向上委員会を中心に研究を進めていきます。今、われわれ経営者は、自社の機械や仕事を洗い出して生産性を見直す時期にきています。生産ラインや設置レイアウトを少し変え、付加価値を高める機械を付随させるだけでも、生産性を高めることができます。ちょっとした情報かもしれませんが、何か一つでもヒントや気づきを提供できればと考えています。

これらの課題について、理事会等でさらに慎重審議していきます。これまでも結論ありきで会議を開いたことはありません。皆で話し合って、その中から方向性を決めていくというスタンスは踏襲していきます。

令和元年を機に、組織をより良い方向に向かえるよう促し、今後、ジャグラをどのような組織としていくか真剣に議論して参ります。

秋田県支部／茨城県支部／東京・港支部／東京・文京支部／東京・城西支部／愛知県支部／京都府支部／大阪府支部／兵庫県支部／福岡県支部

■ジャグラ BB 表彰

ジャグラ BB 表彰は、平成 30 年度に配信された番組について、教育・技術委員会の投票にて決定し、表彰しました。

◎ 2019 ジャグラ文化典栃木大会 PR ムービー / ジャグラ文化典栃木大会実行委員会制作

◎事業継続・承継のための POD 印刷セミナー / 宮城県支部制作

◎ワザコレ！ No,6/ ㈱ニシキプリント（広島）制作

■全国中小企業団体中央会会長賞表彰

沖敬三ジャグラ専務理事に、全国中小企業団体中央会会長賞表彰を贈呈しました。

■大会スローガン高唱

大会スローガン「令和元年　ジャグラの新たな未来を描こう」を菅野潔副会長の音頭で高唱しました。

最後に熊谷正司副会長が閉会の挨拶をして、ジャグラ第 54 回定時総会は滞りなく終了しました。

特別企画

変体仮名がISO化！

(公社)東京グラフィックサービス工業会　専務理事　斎藤　成

独立行政法人情報処理推進機構（IPA）は 2019 年 2 月 28 日にかねてより検討し、文字情報基盤で整備した変体仮名の符号位置（文字コード）が国際規格として確定し、公表した。

×

はじめに

ISO より、文字コード規格【ISO/IEC 10646：2017 の追補版 ISO/IEC 10646：2017/Amd 1：2019】が出版され、これにより変体仮名に関する文字情報一覧表が更新された。

なお、変体仮名は既に Unicode 規格には掲載されており、IPAmj 明朝フォント Ver.005.01 にはそれに基づいた実装がなされている。変体仮名の文字コードは Unicode 規格と ISO/IEC 規格とは同一である。

本誌 2018 年 11 月号で既報のように 2017 年 12 月に漢字 6 万字が ISO 化されたことをお伝えした。今回の変体仮名 ISO 化は、これまで行政・文学・学術関係で用いられている際に「外字」処理で対応してきたが、今回初めて ISO 化されたことで諸機関および出版・印刷業界にとっても朗報だと判断している。

ただ、以下の原稿は他所からの引用であるが、これは「参考」であり紹介にとどまっていることは、偏に小職の不勉強故でその点はご寛恕願いたい。

MJ 文字情報一覧表 変体仮名編の最新バージョンは下記よりダウンロードが可能。

●参考 URL

MJ 文字情報一覧表 変体仮名編 Ver.002.01

https://mojikiban.ipa.go.jp/4488.html

https://mojikiban.ipa.go.jp/1311.html

変体仮名の文字画像は、IPA と大学共同利用機関法人人間文化研究機構国立国語研究所（NINJAL）が共同で開発したものである。IPA は、文字情報基盤 文字情報一覧表 変体仮名編（MJ 文字情報一覧表 変体仮名編）をクリエイティブ・コモンズ 表示 – 継承 2.1 日本 ライセンスによって提供している。

※なお、利用に際しては IPA の著作物であることを明記するものとしている。

変体仮名とは（ウィキペディアによれば）

現在、変体仮名と呼ばれている文字は、現在の平仮名にとっての異体字として扱われる。平仮名は万葉仮名から派生した音節文字であり、その「読み」は字母（その仮名の元となった漢字）の字音あるいは字訓が、「字体」は草書体をさらに崩したものがもとになっている。

変体仮名という呼び名は、近代に入って平仮名の字体の統一が進む中でつけられたもので、元来、平仮名・変体仮名という区別はなく、近世までの平仮名使用者は様々な種類の平仮名を同時に用いて使いこなしていたのである。よって紀貫之の『土佐日記』、清少納言の『枕草子』、紫式部の『源氏物語』のような平仮名文学、あるいは草紙のような出版物、また手紙や個人の手記などについても、明治時代までは平仮名によって書かれた文章の多くが、今でいう変体仮名で書かれている。

ただし、標準的な字体とそれ以外の字体の区別は近代以前から既にあり、平仮名の五十音図を書く場合などは、後の現用字体が使われていた。

第二次世界大戦前までは日記、書簡など日常の筆記で変体仮名はしばしば使用されていた。例えば夏目漱石の自筆原稿にも多数の変体仮名を見ることができる。活字の母型にも存在し、戦前の活字見本帳には多数の変体仮名活字を見ることができる。

変体仮名は人名にも広く用いられていたが、1948 年（昭和 23 年）の戸籍法施行によって変体仮名が戸籍上の人名に使えなくなったことと、また、統一された字体による新聞･雑誌の普及とともに活字体への慣れが進んだことから、変体仮名が使用されることは少なくなった。ただし、戸籍法施行以前に生まれて変体仮名で名づけられた存命者が現在でもいるため、新聞などでも使用されることがある。

現在でも、変体仮名は蕎麦屋などの昔からの店舗の看板･店名などで使用されることが多いほか、書道のかな作品や商標などでよく利用されている。また、地名表記のなかに残されている地域もあり、公文書で記載されることもある。これらのこともあり、2017 年には Unicode に変体仮名が採用され電子機器上でも使用できるようになった。

●電子機器上での扱い

JIS X 0208 には変体仮名は収録されておらず、文字コードも割り振られていないため、長い間コンピュータでは変体仮名を一般的には使用できない状態が続いていた。そのため変体仮名を利用する人名などには、手書きなどや特別な外字を利用して表記するようなことを行う必要があった。

一方で特別な環境で表記できるようにするために、住民基本台帳収録変体仮名として行政で使用されている文字があり、これらは TRON コードに収録されている。また、その他の変体仮名についても同様に TRON コードに収録されている。また、「今昔文字鏡」フォントは 213 の変体仮名を収録している。

2012 年から情報処理推進機構が標準化の検討を始め、2013 年からは国立国語研究所も共同で検討を行い、行政で必要とされる文字として戸籍統一文字 168 文字と、学術情報交換で必要とされる文字を合わせた合計 299 文字の提案を行った。

上記を基に Unicode では検討が加えられ、最終的に読みが別でも変体仮名の字形が同一であるものは同じ符号位置として統合し、2015 年に 286 の文字が登録申請された。その後、2016 年 9 月にコード範囲を U+1B002-1B0FF（仮名補助の残りの部分）と U+1B100-1B11E（仮名拡張 A として追加）の二部に収録することとなり、U+1B001 の文字を統合する規定として。上記を除いた 285 文字が 2017 年 6 月、Unicode 10.0.0 に変体仮名として登録された。これにより、U+1B001 ～ U+1B11E の 286 文字が変体仮名として Unicode で使用可能となった。

●参考文献

「変体仮名のこれまでとこれから　情報交換のための標準化」

国立研究開発法人科学技術振興機構

高田智和、矢田勉、斎藤達哉 著より以下、抜粋

人名表記での変体仮名の扱いは、1948（昭和 23）年 1 月 1 日施行された戸籍法施行規則第 60 条に定められている。第 60 条は子の名付けに使うことができる文字についての規則である。仮名については「三　片仮名又は平仮名（変体仮名を除く）」とあって、1948 年 1 月 1 日以降の名付けには片仮名と平仮名を用いることとしている。そして、この条項から、1947 年 12 月 31 日までは変体仮名の使用制限がなかったことがわかる。変体仮名を名にもつ 1947 年出生の人物ならば、2019 年現在 71 ～ 72 歳である。戸籍法施行規則第 5 条では、除籍簿の保存期間を 150 年と規定しているので、戸籍行政では向こう約 200 年間、変体仮名をサポートし続けなければならないのである。

電算化戸籍で使用できる文字セットとして、法務省民事局は戸籍統一文字（平成 16（2004）年 4 月 1 日付け法務省民一第 928 号民事局長通達）を定めている。戸籍統一文字には 168 字の変体仮名が収録されている。前述のベンダー固有文字に類似するレパートリーであり、メインフレーム以降，行政処理実務で使われていた変体仮名が、おおむねそのまま戸籍統一文字に収録されたものと考えられる。戸籍統一文字は人名を行政システムで処理する基盤と位置付けられるため、行政用途から変体仮名の文字コード標準化の要望が起こることになった。

では、これまでの文字コード標準化の中で、変体仮名はどのように扱われてきたのだろうか。かつて、国内文字コード規格の改定時において、変体仮名の追加収録が検討されたことがある。JIS X 0213：2000 規格票の解説（p. 512）には、変体仮名の収録を断念した経緯が記されている。以下に引用する。

> ※ JIS X 0213：2000 の解説
>
> 4.4.5　変体仮名　変体仮名は、少数例ながら、書道の教科書などから採取され、採録の要望も出されていた。しかしながら、文字セットとしての変体仮名のレパートリの確定が非常に困難であると判断されたことと，採取例などに基づき，幾つかの変体仮名を追加することを想定した場合でも，“図形文字として十分に同定可能な安定した字形を示すこと”、“変体仮名とそのもとになった漢字の草書体とを明確に区別すること”などが困難であり，採録規準を満たせないと判断されたことから，変体仮名は，採録しないこととした。

この記述から、変体仮名の文字コード標準化に際しては、仮名として標準的なあるいは代表的な字形を設定しなければならないことがわかる。

一方、国際文字コード規格 ISO/IEC 10646 では、2009 年 2 月に変体仮名の追加提案が行われている（WG2 N3698）。漢字検索ソフト「今昔文字鏡」収録の変体仮名 213 字が提案文字セットであり、オランダの個人による提案である。当時、ISO /IEC 10646 を所管する国際委員会から日本（情報処理学会情報規格調査会に設置され

た SC2 専門委員会）に対して，この提案に対する意見が求められた。日本は，戸籍などの行政処理実務で変体仮名の文字コード標準化の要望があるが、高度電子政府に利用する文字情報基盤については検討中であると回答した。そのため、ISO /IEC 10646 への変体仮名追加の審議は中断されていた。

変体仮名は、日本語用文字の中で、文字コード標準化が着手されていない最後のレパートリーである。今回、学術情報交換用変体仮名を選定し終えたことで、中断していた国際文字コード規格 ISO/IEC 10646 への変体仮名追加の審議が再開された。2015 年 10 月に日本から、変体仮名の追加提案を新たに行った。日本からの ISO/IEC 10646 への提案は、もちろん初めてのことであり、文字情報基盤整備事業の一環として実施される。

また，日本提案変体仮名は、行政用変体仮名（戸籍統一文字）168 字と、学術情報交換用変体仮名 264 字との和をとったレパートリーとなり、行政用途と学術用途との両面を考慮したものである。

明治 19 年刊『現今児童重宝記：開化実益』より

● MJ 文字情報一覧表　変体仮名編 凡例

項目＆内容

MJ 文字図形名
文字情報基盤事業で一意に定めた文字図形の名称（MJ 文字図形名）を記した。

図形
符号化にあたって例示する変体仮名字形を図形の貼り込みにより示した。

CharacterName
ISO/IEC 10646:2017/Amd 1:2019 に定められた文字名を記した。

UCS 符号位置
「U+」に続けて ISO/IEC 10646：2017/Amd 1：2019 の 16 進の UCS コードを記した。

字母
変体仮名の元になった漢字 当該字母の UCS 符号位置を各字母の下に記した。

字母の UCS 符号位置
字母の UCS 符号位置を示した。

音価１　音価２　音価３
音価（当該変体仮名の示す音）を平仮名で記した。音価が一つの場合は「音価 1」の欄へ、複数ある場合は「音価２」、「音価 3」の欄へ記した。

戸籍統一文字番号
MJ 文字図形名に対応する法務省 戸籍統一文字番号（6 桁の 10 進数）を示した。

学術用変体仮名番号
MJ 文字図形名に対応する大学共同利用機関法人 人間文化研究機構国立国語研究所（NINJAL）が定めた変体仮名番号（9 桁の 10 進）を記した。

国語研 URL
NINJAL が公開する学術情報交換用変体仮名の情報の URL を記した。

※ MJ 文字情報一覧表 変体仮名編の最新バージョンは下記よりダウンロードが可能です。
MJ 文字情報一覧表 変体仮名編 Ver.002.01　https：//mojikiban.ipa.go.jp/1311.html

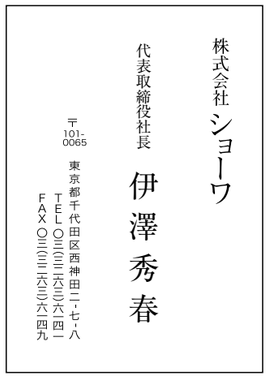
MJ 文字図形名	図形	CharacterName	UCS 符号位置	字母	字母の UCS 符号位置	音価１ 音価２ 音価３	戸籍統一文字番号	学術用変体仮名番号	国語研 URL
MJ090001	あ	HENTAIGANA LETTER A-1	U+1B002	安	U+5B89	あ	900010	010010010	https://cid.ninjal.ac.jp/kana/detail/010010010
MJ090003	𛀀	HENTAIGANA LETTER A-2	U+1B003	愛	U+611B	あ	900030	010030010	https://cid.ninjal.ac.jp/kana/detail/010030010
MJ090004	𛀁	HENTAIGANA LETTER A-3	U+1B004	阿	U+963F	あ	900020	010040010	https://cid.ninjal.ac.jp/kana/detail/010040010
MJ090002	𛀂	HENTAIGANA LETTER A-WO	U+1B005	惡	U+60E1	あ　を		010020010	https://cid.ninjal.ac.jp/kana/detail/010020010

MJ 文字図形	戸籍統一文字	音価	字母	学術用変体仮名
あ MJ090001	900010	あ U+3042	安 U+5B89	010010010
𛀂 MJ090002		あ U+3042	惡 U+60E1	010020010
𛀀 MJ090003	900030	あ U+3042	愛 U+611B	010030010
𛀁 MJ090004	900020	あ U+3042	阿 U+963F	010040010
𛀅 MJ090005	900040	い U+3044	以 U+4EE5	020010010

以上、変体仮名についての情報は下記 URL のサイトをご参照ください（右図）
https://mojikiban.ipa.go.jp/xb164/

暑中お見舞い申し上げます

暑中お見舞い申し上げます



プリントメディアの総合商社

SHOWA

そろそろこのマシンもガタがきてるな…　何か新しいことを始めないと…　最近の技術についていけない…
うちも本気でカラーマネージメントをやらないと…
次の基幹システムはどうしよう…　そろそろ買い替え時だな…
よその会社はどうしてるんだろう…
新システムを導入しても、使いこなせてないな…　やばい！また資材がきれてる…
また発注ミスが…　お客様との連携がうまくないな…　もう少し効率よくできないものか…
最近トラブル続きだな…　またクレームだ…
何か新しい提案ができないかな…　負担をもう少し減らせないものか…

そんな悩みを

ショーワが解決します！

機資材 ＋ 技術サービス ＋ システムサービス ＋ コンサルティング

ショーワなら…

★アフターフォローも万全
★ユーザー会で密に情報交換
★創業90年の実績
★軽快なフットワークが自慢
★提案型営業でしっかりサポート

21世紀のグラフィックアーツを共に考えるショーワユーザー会
コラボレーション＆リサーチ
「SHOWA会」
へのお誘い
年間の活動
●研修会　●工場見学会　●総会・幹事会
●会報・メールマガジンの発行　●有志グループ活動
お問い合わせ、入会お申し込みは事務局まで
SHOWA会 事務局　TEL：03-3263-6141　FAX：03-3263-6149

一歩先ゆく

株式会社ショーワ

〒101-0065
東京都千代田区西神田 2-7-8　TEL 03-3263-6141㈹　FAX 03-3263-6149
http://www.showa-corp.jp

日本創発グループ
JAPAN CREATIVE PLATFORM GROUP

TOKYO QUALITY.

すべてのSPコミュニケーションに最良の品質を。

東京リスマチック株式会社
なんでも相談窓口
プリントデスク　0120-269-132
平日（月～金）9：00～17：00　E-mail：support@lithmatic.co.jp

プライバシーマーク 16190016(07)

Lithmatic
http://www.lithmatic.net

連載

初心者のための ウェブマーケティング入門⑤

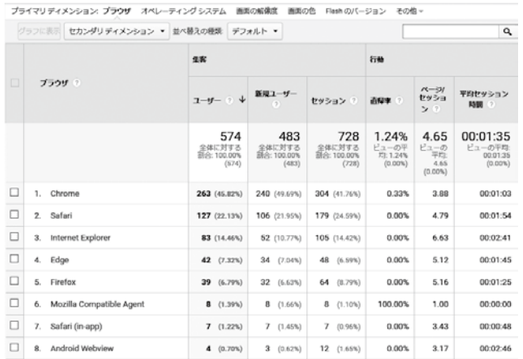
ウェブアクセス解析～GAを活用したユーザー分析 その2

ジャグラ事務局/Web担当　阿部奈津子

ユーザーの利用環境を知る

●ブラウザと OS

サイトの閲覧環境に不備があると、ユーザーはサイトにアクセスすることにストレスを感じるため、回遊率の減少やリピート回数の減少に繋がるおそれがあります。GA の左ナビゲーションから「ユーザー」→「テクノロジー」→「ブラウザと OS」を選ぶと、設定期間内における自社サイトにアクセスしているユーザーのブラウザ、ブラウザのバージョン、OS、画面解像度、画面の色、Flash のバージョンなどを知ることができます。デフォルトでは、ブラウザの利用状況が表示され、ブラウザ名をクリックすると、ブラウザのバージョンが一覧表示されます。また、画面上の「プライマリディメンション」から「オペレーティングシステム」や「画面の解像度」に切り替えると、各項目ごとの利用状況を確認することができます。

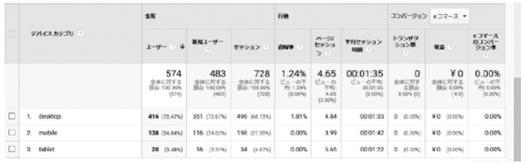


▲「ユーザー」→「テクノロジー」→「ブラウザと OS」で確認したブラウザの利用状況

●モバイル

GA の左ナビゲーションから「ユーザー」→「モバイル」→「概要」を選ぶと、設定期間内におけるパソコン（desktop）、スマートフォン（mobile）、タブレット（tablet）のアクセス数を確認することができます。

また、「ユーザー」→「モバイル」→「デバイス」を選ぶと、モバイル端末の機種名を確認できます。



▲「ユーザー」→「モバイル」→「概要」

▲「ユーザー」→「モバイル」→「デバイス」を選ぶと、スマートフォンの機種等が確認できる

●モバイルフレンドリー

「モバイルフレンドリー」とは、2015 年 4 月 21 日に Google が全世界で実装したアルゴリズムで、モバイル（スマートフォン、タブレット等）用に表示が最適化されているウェブサイトを優遇し、検索順位を引き上げる仕組みを指します。このアルゴリズムにより、モバイルフレンドリーに対応していないウェブサイトは、Google 検索で表示順位が引き下げられるようになりました。

●モバイルフレンドリーテスト

自社サイトがモバイルフレンドリーに対応しているか確認するには、Google の「モバイルフレンドリーテスト」（https://search.google.com/test/mobile-friendly?hl=ja）にアクセスし、テストしたいウェブサイトの URL を入力すると、分析結果が表示されます。

「モバイルフレンドリーではない」との結果が表示された場合は、問題点を確認し、改善策を検討することをおすすめします。

▲モバイルフレンドリーテスト
https://search.google.com/test/mobile-friendly?hl=ja

●レスポンシブウェブデザイン

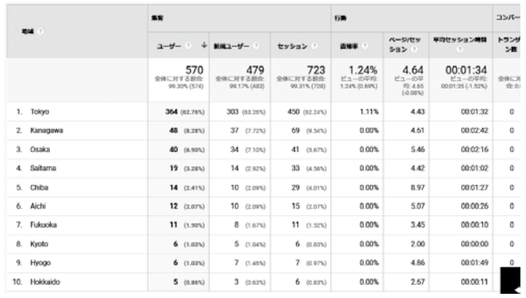
レスポンシブウェブデザインとは、PC、スマートフォン、タブレット等異なるデバイスからウェブを表示しても、そのデバイスの画面サイズに応じて最適に表示されるよう設計されたデザインのことを指します。レスポンシブウェブデザインでは、主に HTML とスタイルシートによってデバイスごとの表示設定をコントロールするため、「スマートフォン専用サイト」「PC 専用サイト」等、デバイスごとに異なる専用サイトを作る必要がありません。そのため、モバイルフレンドリー対策として自社サイトをレスポンシブ化する企業が多くあります。

▲ジャグラオフィシャルサイトはレスポンシブデザインです

どのエリアからのアクセスが多いか

GA の左ナビゲーションから「ユーザー」→「地域」→「地域」を選ぶと、自社サイトがどのエリアからアクセスされているかを確認することができます。最初に表示されるのは国ごとのアクセス数になりますが、国名をクリックするとより詳細を確認できます。日本国内からのアクセスを確認したい場合は、「Japan」をクリックすると、アクセスが多い都道府県順位が表示されます。

アクセスエリアについては、自社サイトがどの地区を商圏としているかによって結果に大きな違いが出てきます。印刷通販のように、ターゲットユーザーが日本全国に渡るビジネスの場合は、エリアも日本全国に及ぶでしょうし、地域密着型ビジネスの場合は、特定の都道府県からアクセスが集中している可能性があります。自社がターゲットにしている商圏からのアクセス数を狙い通り獲得できているかを確認するのに有用です。



（つづく）

「SMART FACTORY」の実現に向けて

～印刷産業の未来を考える～

プリントメディアを取り巻く環境は、いよいよ繋がる時代に向けて変化しその流れは、機械設備やワークフローを生かした自動化や省人化、新しいビジネスモデルの構築に向けて加速しています。

TSF2019 実行委員会は、繋がる時代のヒントをつかみ情報交換を行う場となる THINK SMART FACTORY 2019 を開催します。見て・聞いて・学ぶ場としてご活用ください。今までにない展示スタイルでみなさまをお迎えします。

THINK SMART FACTORY 2019 IN KYOTO

https://thinksmartfactory.com

会期：2019 年 11 月 11 日 (月) ～ 13 日 (水)

場所：みやこめっせ (京都市勧業館：京都市左京区岡崎成勝寺町 9 番地の 1)

主催：TSF2019 実行委員会

運営：ホリゾン・インターナショナル株式会社

協賛：キヤノンマーケティングジャパン株式会社 / 富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社
株式会社グーフ / 株式会社日本 HP / Hunkeler AG / 株式会社 JSPIRITS
コニカミノルタジャパン株式会社 / 株式会社レゾロジック / リコージャパン株式会社
リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社 / 株式会社 SCREEN グラフィックソリューションズ

協力：株式会社バリューマシーンインターナショナル

詳細情報はこちらから。
本展示会は入場無料の登録制になります。

暑中お見舞い申し上げます

関東複写地方協議会
関東複写センター協同組合
理事長 斎藤隆正
〒101-0064 東京都文京区小石川1の4の12 文京ガーデンザウエスト704号
TEL 03（3815）4338
FAX 03（3815）4357

ジャグラ中国地方協議会
会長 宮﨑 真
〒733-0833 広島市西区商工センター7の5の33 ㈱三シキプリント 内
TEL 082（277）6954
FAX 082（278）6954

ジャグラ東北地方協議会
理事 向井一澄
〒028-7111 岩手県八幡平市大更21の16の9 大更印刷㈱ 内
TEL 0195（76）2514
FAX 0195（75）0731

ジャグラ副会長
ジャグラ東北地方協議会 会長
熊谷正司
㈱くまがい印刷
〒010-0001 秋田市中通6の4の21
TEL 018（833）2220
FAX 018（833）6732

ジャグラ長野県支部
支部長 宮澤 徹
会員一同
〒390-0821 長野県松本市筑摩1の11の30 電算印刷㈱ 内
TEL 0263（25）4329
FAX 0263（25）9849

ジャグラ神奈川県支部
支部長 岡澤 誠
〒210-0846 川崎市川崎区小田五丁目二七番一五 有限会社中溝グラフィック 内
電話 〇四四（三三三三）二七八七
FAX 〇四四（三三三三）七七八六

ジャグラ千葉県支部
支部長 尾形文貴
〒261-0002 千葉市美浜区新港213の5 ㈱みつわ 内
TEL 043（242）4849
FAX 043（245）7233

ジャグラ群馬県支部
支部長 中島 博
〒371-0024 前橋市表町2の6の5 ㈱中島プリント商会 内
TEL 027（221）4348
FAX 027（221）4349

株式会社 サンライズ
代表取締役会長 添田隆男
代表取締役社長 添田寛
〒一一〇-〇〇一四 東京都台東区北上野二-三-十二-八
電話 〇三（三八四五）〇七三〇

一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会
石川県支部

ジャグラ大阪府支部
大阪府グラフィックサービス協同組合
理事長 岡 達也
会員一同
〒541-0048 大阪市中央区瓦町1の6の10 JPビル4F
TEL 06（6227）8512
FAX 06（6227）8522

ジャグラ愛知県支部
支部長 神山明彦
会員一同
〒451-0042 名古屋市西区那古野1の21の14
TEL 052（565）1118
FAX 052（565）1054

株式会社 大塚商会
代表取締役社長
大塚裕司
〒102-8573
東京都千代田区飯田橋2-18-4
Tel.03-3264-7111

株式会社モリサワ
代表取締役社長 森澤彰彦
〒五五六-〇〇一二 大阪市浪速区敷津東二-六-二五
電話 〇六-六六四九-二一五一

富士ゼロックス株式会社
グラフィックコミュニケーションサービス事業本部
本部長 木田裕士
〒106-0032 東京都港区六本木3の1の1 六本木ティーキューブビル15F
TEL 03（3584）3225
FAX 03（3584）3810

議事録抄録

委員会通信 4.18 教育・技術委員会 議事録より

ジャグラ各委員会の活動内容をご紹介します

本誌ではこれまで、理事会などの議事録抄録の掲載を通して、各委員会事業の進捗状況などをお知らせしてきましたが、『委員の皆さんがとても頑張っているので、もう少し詳細な活動内容を会員の皆様に伝えて欲しい！』という会長のご意向もあり、今後は「委員会通信」というタイトルで、各委員会の議事録を随時紹介することにしました。今回は４月に開催された「第11回 教育・技術委員会」の 議事録を掲載します。

×

1．ジャグラ BB 特別賞の選定

今年のジャグラ栃木大会総会で表彰するジャグラ BB 特別賞について、事前投票を行った。その結果をふまえ、下記３つの作品を受賞作品として選出した。賞金は各１万円ずつとする。

①2019 ジャグラ文化典栃木大会 PR ムービー（ジャグラ文化典栃木大会実行委員会）

②事業継続・承継のための POD 印刷セミナー【宮城県支部】（ジャグラ宮城県支部）

③ワザコレ！ No.06（㈱ニシキプリント）

2．全国協議会の企画

11 月 15 日～ 16 日で開催する全国協議会の企画内容について検討した。決定事項と主な意見は下記の通り。

【決定事項】

① M&A 部会からの企画で 30 分程度時間を設ける。その他の委員会についても、発表や提案の時間が必要かどうか確認する。

②昨年のアンケート結果で、もう一度テーブルディスカッションをやりたいという声が多かったため、今年もテーブルディスカッションを実施する方向で進める。

③昨年は各テーブルからの発表時間を設けず、２日目に総括を行ったが、今年は２日目に発表時間を設ける方向で進める。

④宿題として、各自次回の委員会までにテーブルディスカッションのテーマを考えてくる。

【主な意見】

●ディスカッションの形式について

①ディスカッション総括は、内容をかいつまんで伝えるだけなので、あまり意味がないように思う。なしでもいいのではないか。

②各テーブルの発表は２名で行い、１テーブルの持ち時間を10 分程度設けてはどうか。

③グループリーダーを同じ方に２年連続頼むのは申し訳ないので、かぶらないようにした方がよい。

④途中でシャッフルして２つのテーブルに参加できるようにしてはどうか。

⑤他のテーブルの話し声が干渉し合い、聞き取りづらかったとの声があったが、レイアウトを改善できないか。

⑥リーダー、進行役以外に、書記が必要ではないか。

●ディスカッションテーマについて

①人数的に８テーブル分のテーマが必要。

②生産性向上 (Web 校正システム)・売上を上げるヒント・新商品開発　などの意見が出た。

●その他

①ジャグラコンテストからの提案として、Illustrator マイスターになった高山由利子氏によるセミナーを開催してはどうか。

3．報告・伝達事項

●ジャグラ BB 部会

①ジャグラ BB アクセス数、番組制作実績、今後配信予定の番組を報告した。

②広報については、メルマガは止め、LINE 等での告知が必要と考えている。また、機関誌にインパクトのある広告を掲載することも検討している。

③運営体制強化として、影山史枝講師にジャグラ BB 関連業務を月額制で委託する。

④「印刷のすべて」シリーズのアップデート、若い女性レポーターによる工場探訪シリーズの企画、企業ルポシリーズ、ジャグルメシリーズの復活を進める。

【主な意見】

①全国協議会テーブルディスカッションを撮影・配信してはどうか。音声の問題が解決できれば可能ではないか？

●ジャグラコンテスト部会

ジャグラコンテスト部会を教育・技術委員会内で開催した。決定事項は下記の通り。

①ジャグラコンテスト第５回の開催が決定した。

②第１位表彰式は、2020 年ジャグラ高知大会総会で実施する。

③会員外参加について、いままで、会員外からの申込については会員からの紹介が必要だったが、今回より紹介不要とする。

④総合順位発表時期について、11 月中旬頃の発表を予定していたが、12 月上旬発表に変更する。

⑤表彰式の交通費について、優勝者の分はジャグラが負担する。協賛企業へは招待状を送付するが、参加は自費でお願いする。

【主な意見】

① DTP 検定が再度普及し始めているため、今後も状況を見ていく必要がある。

②会員外からの参加が予想以上に増えた場合、採点の体制は大丈夫か？

③総合順位発表から表彰まで６ヶ月ほど間が空くため、その間熱が冷めないよう何かアクションを起こす必要がある。

④専門委員の人数はこれ以上増やすべきではない。次回以降の人選で配慮する必要がある。

● POD 研究部会

① 4/18（木）13:00 より第２回目の部会を開催した。

②支部長を対象とした印刷設備・将来強化したい部門に関するアンケートを実施した。その結果、「設備の IT 化」「営業部門の強化」に関心が高いことがわかった。調査結果は機関誌に掲載する。

③㈱ Amazing Day というシステム会社と協力し、IT 化への取り組みを進めていく。

④ヒューレットパッカードに依頼し、会社訪問、もしくはセミナーを開催したいと考えている。

⑤生産性向上部会と活動内容が酷似しているため、再度、両部会で話し合い、役割分担を明らかにする。

●プロフェッショナル DTP&Web スクールの運営

①アドビスクールパートナー制度に加入するか否かを検討した結果、教育機関向けのライセンスを購入できる等メリットが大きいため、「ブロンズ」パートナーとして加入を進めることとなった。

②予算について、前年度予算と今年度予算との比較を載せるのではなく、前年度決算と今年度予算の比較を載せるよう修正する。

以上

日　時	４月 18 日（木）15：00 ～ 17：00
場　所	ジャグラ会館 8F 会議室
出　席	宮﨑真委員長、熊谷正司副会長、笹岡誠理事、谷川聡理事、向井一澄理事、原田大輔理事、山本一幸氏、木戸敏雄氏 【事務局】並木清乃事務局長、阿部奈津子、今田豪
欠　席	中村耀会長、沖敬三専務、守田輝夫常務、松岡豊

会員の皆様もお気軽にご意見ください

Column

本業を通じSDGsで新たな市場を開拓

e-中小企業ネットマガジンVol.872より転載（http://www.chusho.meti.go.jp/e_chusho/index.html）

2015 年９月の国連サミットで採択された SDGs（持続可能な開発目標）。持続可能な世界を実現するため 2030 年までに達成すべき 17 の目標を明示しており、大手企業を中心に導入する例が相次いでいる。ただ中小企業は「取り組むメリットは何か」「何から取り掛かればいいか分からない」など、導入に懐疑的または躊躇しているところが大半のようだ。

これに対し、「SDGs はビジネスヒントの宝庫」と言い切るのが、大川印刷（横浜市戸塚区）の大川哲郎社長だ。本業で実現可能な取り組みを SDGs の目標にひも付けし、経営計画に実装。SDGs の目標と関連のある新規プロジェクトを社員から募集して複数のプロジェクトチームを創設するなど、ボトムアップ型で SDGs の目標達成に取り組んでいる。

SDGs を経営に取り入れたのは 2017 年春。国内外の社会課題が整理されており、ビジネスチャンスにつながると考えたからだ。「大企業が次々と導入しており、確実に次の世の中の潮流となる」。新たな国際標準として、大企業や政府・自治体が SDGs に配慮しない調達先を排除するなどの「ルール変更」が進むといわれている一方、いち早く SDGs を導入すれば、新たな顧客・市場獲得につながると考えた。

SDGs をスムーズに導入できたのには訳がある。社長に就任した 2005 年に、自社の使命を社会貢献・社会課題解決に取り組む「ソーシャルプリンティングカンパニー」（社会的印刷会社）と位置づけ、環境に配慮した FSC 森林認証紙や、人体に悪影響を及ぼす VOC（揮発性有機化合物）を含まないインクの使用を開始。社内横断の横串組織を創設し、10 年以上にわたり CSR（企業の社会的責任）活動にも取り組んできた。これらの社内基盤があったからこそ、SDGs に即座に移行できた。

具体的な成果として、留め金を金属や樹脂から紙に変えた世界初の卓上カレンダー、在留外国人向けの「4 カ国版お薬手帳」、SDGs を学べる「SDGs 手帳」などを商品化。「会社案内＋α」プロジェクトで、SDGs や CSR の要素を取り入れた会社案内の制作を事業化した。この結果、2018 年は大企業、外資系企業、大使館など約 50 件の新規顧客を獲得し、売り上げが増加。政府主催の「第２回ジャパン SDGs アワード」で特別賞も受賞した。

今年４月には本社工場屋上に設置した太陽光発電パネルが稼動し、外部からの買電を含めて再生可能エネルギーを 100％使って印刷する試みも始まった。こうした取り組みを学ぼうと、大川社長のもとには講演、取材、見学依頼が相次ぐ。多い時は１カ月間で講師やパネリストを 10 回以上務めたこともあり、「課題は本業との両立」と冗談半分で笑う。

暑中お見舞い申し上げます

「伝える」の最上級へ。

野毛印刷

代表取締役社長 森下 治

営業企画本部
〒232-0027 横浜市南区新川町 1-2
(045) 252-2511
http://www.noge.co.jp

創文印刷出版 株式会社

代表取締役 熊谷晴樹

〒980-0821
仙台市青葉区春日町8の34
TEL 022(222)0181
FAX 022(266)4246

DESIGN&PRINT

株式会社興栄社

代表取締役社長 菅野 潔

〒136-0071 東京都江東区亀戸2-3-13
TEL. 03-3681-2977
FAX. 03-3681-2990
e-mail:info@koueisya.com
URL http://www.koueisya.com

F-010002

多幸手漉き和紙ハウス
〒100-0601 東京都神津島村字榎木が沢1番1

倉敷印刷 株式会社

代表取締役 清水隆司

〒130-0013
東京都墨田区錦糸4の16の17
TEL 03(6658)0031
FAX 03(6658)0032

株式会社 ケーヨー

代表取締役社長 早坂 淳

〒103-0023
東京都中央区日本橋本町4の1の6
ケーヨービル
TEL 03(3242)0191
FAX 03(3242)0167

株式会社 クイックス

代表取締役社長 岡本 泰

〒448-0025
愛知県刈谷市幸町2の2
TEL 0566(24)5511
FAX 0566(26)0200

株式会社 荒川印刷

代表取締役社長 荒川壮一
取締役会長 荒川幹夫

〒460-0012
名古屋市中区千代田二丁目16の38
TEL 052(262)1006
FAX 052(262)2296

株式会社 北斗プリント社

代表取締役 谷川 聡

〒606-8540
京都市左京区下鴨高木町38の2
TEL 075(791)6125
FAX 075(791)7290

株式会社 伸光堂

代表取締役 中越忠男

〒780-8040
高知市神田638の24
TEL 088(834)3434
FAX 088(834)3403

SCREEN

代表取締役社長
木谷 活
Katsu Kitani

株式会社 SCREEN GP ジャパン
〒135-0044
東京都江東区越中島一丁目1-1
ヤマタネ深川1号館
TEL 03-5621-8266
FAX 03-5621-8378
www.screen-gpj.co.jp

コニカミノルタ ジャパン株式会社

代表取締役社長 原口 淳

〒105-0023
東京都港区芝浦1の1の1
浜松町ビルディング
TEL 03(6311)9061
FAX 03(6311)9505

株式会社ムサシ

代表取締役社長 羽鳥雅孝

〒104-0061
東京都中央区銀座8の20の36
TEL 03(3546)7717
FAX 03(3546)7718

共立速記印刷株式会社

代表取締役会長 吉岡 新
代表取締役社長 笹井靖夫

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3－11－24
PHONE.03-3234-5511(代) FAX.03-3263-2740

日経印刷株式会社

代表取締役社長 広瀬 智

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-15-5
TEL 03(6758)1001 FAX 03(3263)5814
https://www.nik-prt.co.jp

ジャグラ作品展 大臣賞受賞社に聞く㊤

宣伝印刷物部門　経済産業大臣賞

高精細印刷を駆使し、花火を芸術的に再現

カレンダー「花火曼陀羅」／秋田活版印刷㈱（秋田）

16年間、毎年制作し、全国に販売

ジャグラ作品展の宣伝印刷物部門で、カレンダー「花火曼陀羅」が経済産業大臣賞を賜り、誠に栄誉なことに社員一同、感激しております。弊社は今年で創業73年を迎えましたが、ジャグラには一昨年5月に入会したばかりであり、この度は初めての出品で経済産業大臣賞を受賞したことに営業や制作、そして印刷現場の自信につながったことが何よりの財産であります。

受賞作品のカレンダー「花火曼陀羅」は、花火写真の第一人者として知られる写真家・泉谷玄作氏と弊社の共同企画として2003年に制作、販売したのが始まりです。泉谷氏とはそれ以前より共同企画を展開した経緯があり、例えば1993年に写真集「Flash Dance」を刊行、2000年から1年間開催された「インターネット博覧会（通称インパク）」では、秋田県のパビリオンのコンテンツテーマ「花火」の制作に同氏にも協力してもらい、数多くの花火写真を年間を通して多くの方々に楽しんでいただいたこともあります。今回の「花火曼陀羅」は発売以来16年間、主に全国の煙火関連業者にDMを送付、受注しており、2019年版では北海道から沖縄まで全国25社から注文が舞い込みました。

泉谷氏とはどんな人物なのか、若干触れたいと思います。秋田県美郷町に生まれた泉谷氏は、小さい頃から大仙市大曲の全国花火競技大会を見て育ち、花火に魅せられて全国各地の花火を撮影する写真家になります。2002年、中国出身でニューヨーク在住の現代アートの巨匠、蔡國強氏の依頼を受けて渡米し、ニューヨーク近代美術館主催の「動く虹」の花火や、2003年にはセントラルパーク150周年記念の「爆発」を撮影。文藝春秋のグラビア「花火旅情」でも人気を博すなど、花火に関する著書が多数に上るほか、フジテレビ「ほこ×たて」などテレビにも数多く出演しています。日本写真家協会会員。

現在も故郷に住みながら全国各地を回って花火を撮影している泉谷氏が、その年に撮影した中から厳選したのがカレンダー「花火曼陀羅」なのです。A2判7枚組で、環境に配慮したタンザック製本。下部スペースに受注業者の社名などを印刷し、販売価格は名入れを含め、部数に応じて800円～1200円となっています。

販売部数は、初年度の2003年に1500部だったのが3800部まで順調に伸びましたが、残念ながら2011年の東日本大震災を境に急減しました。それでも近年、品質の良さが再認識されたことで再び増え始め、2019年版は弊社販促用も含め2500部まで回復しました。同年版はDMの発送時期を10月から9月に前倒しして注文時期を早めたのも奏功したと分析しております。

因みに2019年版は、三重県の「伊勢神宮奉納全国花火大会」が表紙を飾り、秋田県大仙市の「全国花火競技大会」、長野県の「長野えびす講煙火大会」などの華麗かつ迫力満点の花火が臨場感たっぷりに迫ってくる内容になっています。いずれも高度な煙火製造技術による花火ばかりであり、それをいかに再現できるかが問われる内容となっています。

作品のPRポイント

340線の高精細印刷により、花火独特の色調はもとより、花火の線の強さ、そして淡さを表現した。

他社との差別化へ、高精細印刷技術磨く

「花火曼陀羅」の高評価を支えているのが高精細印刷です。弊社は175線で印刷する通常印刷の傍ら、9年前からは「340線の高精細印刷」を導入しています。いわゆる網点を高精細化することで細部の表現力が大幅に向上し、色鮮やかで高品質な印刷物に仕上がる利点があります。「花火曼陀羅」を例にとると、花火特有の瞬時の色鮮やかさ、そしてグラデーションに至るまで、きめ細かく再現できた、と自負しています。

弊社がなぜ、高精細印刷に着目したかといえば、次のような理由によります。「印刷需要が低迷する中でも、良い印刷製品は残っていく。良い製品をつくれば、営業展開もしやすくなる」。要するに、厳しい時代にあっても、いや厳しい時代だからこそ、良い印刷物を追求することで未来が開ける、という頑固なまでの理念が根底にあります。

官公需、民需を問わず、とかく価格競争が激しさを増す中で、自社の特徴を前面に押し出して他社との差別化を図ることは、今後ますます重要になってきます。実際、弊社では高精細印刷を導入後、東京での営業展開がしやすくなり、学術学会や大学などから受注する出版物が増加傾向にあります。そして年を追うごとに、340線の高精細印刷の良さがクライアントに認知されてきたのです。

神社の写真集が高評価、サミットで各国要人に

象徴的な出来事があります。2016年に弊社が手掛けた「神の宮　伊勢神宮／出雲大社“増浦行仁写真作品集”」（東京大学出版会）が、非常に高い評価を受けたのです。伊勢神宮、出雲大社各104ページで、モノクロ写真が中心の大作です。諧調が問われるモノクロの精緻な写真を忠実に再現するため、弊社は340線の高精細印刷を採用し、混合ブラックインキを使用した結果、柱の木目や装束の影に至るまで再現することができました。

800部が納品されたこの写真集は、同年5月16日に開かれた伊勢志摩サミットで米国大統領をはじめとする各国要人に寄贈され、日本の印刷技術の高さを示す形になりました。印刷現場はかなり苦労しましたが、高評価を受けたことで弊社全体に大きな自信と誇りを持つことができました。

印刷機のメンテを日常的に

もっとも高精細印刷を実践するためには印刷技術の向上は不可欠であり、印刷現場の苦労は絶えません。340線ともなれば、印刷条件の微妙な変化によって網点の再現性は大きく変化してしまうからです。

この問題をクリアするために、弊社ではまず印刷機械のメンテナンスに力を入れています。印刷機械は常に「良好な状態」を維持しなければ、高精細印刷などできるはずもありません。メーカーに依頼する定期的なメンテナンスだけでなく、日常のメンテナンスに万全を期すようオペレーターが心掛けています。もちろん、工場内の温度管理と湿度管理にも気を遣っています。

インキも試行錯誤を繰り返しながら厳選し、2年前からは「高精細に合う」と弊社が判断したものを使用しています。加えて、カレンダーのヘッダーを「シロ」から「黒」へ替えるという、ちょっとした工夫も施しました。これだけで、花火の華麗さを際立たせる効果が出てきます。

社名は古いが、進取の気性で前に

弊社は2013年、タンザックカレンダーの全自動製本機を導入しました。これによりデザインから印刷、製本に至るまでワンストップで生産できる態勢が整い、弊社業務の厚みが増しました。処理部数は毎年増え、昨年は初年度の2倍近い実績を残しました。「花火曼陀羅」も、紛れもない「弊社オリジナル商品」になったわけです。

初めて会う人に名刺を差し出すと、「まだ活版印刷をしているのですか」とよく言われます。もちろん、そんなことはなく、弊社はオフセット印刷を中心に製本も手掛ける総合印刷会社です。長年培ってきた高精細をはじめとする印刷技術は弊社の最大の財産であり、繰り返しになりますが、今後も「良い製品をつくろう」を企業理念として常に前を向いて精進していきます。

（寄稿：同社・畠山紀夫社長）

業務用印刷物部門　厚生労働大臣賞

原画に忠実な表現をすることを重要視した

『THE TOLMAN COLLECTION』展図録／陽光社印刷㈱（福島）

長年、数々の美術館様とお取引してきた経験

この度はジャグラ作品展・業務用印刷物部門において、厚生労働大臣賞という名誉ある賞を賜り、誠にありがとうございます。日々の印刷への取り組みの成果がこのような形で評価され、会社・社員の益々の励みとなり心より感謝申し上げます。

今回の受賞作品である『THE TOLMAN COLLECTION』展図録は、福島県柳津町にある斎藤清美術館にて、ノーマン H. トールマン氏のコレクションの展覧会を開催した時の図録集になります。福島県人の版画家として有名な斎藤清画伯の作品を中心に、篠田桃紅・棟方志功・森義利など著名な方々の作品も多数掲載されています。

当社は、長年数々の美術館様とお取引をさせていただいておりますが、美術作品を印刷物として表現するにあたり原画に忠実な表現をすることを特に重要視して取り組んでおります。作品の持つ力強さや表現力をそのままに、色彩においても可能な限り原画に近づけるため当社が行っていることを、ここに紹介したいと思います。

通常の印刷会社の流れですと、

①お預かりした原稿を基に本機・本紙校正を出し、営業が発注担当者に持参する。

②営業は校正紙を基に発注担当者の意見を聞き、指示された修正内容を現場に戻す。

③現場は指示された箇所の修正をして、再校正などで校了を得る。

④校了紙に合わせて印刷する。

といった流れが一般的かと思います。

しかし、ここに大きな問題が見えてきます。原画に忠実な表現をするためには、本紙校正と原画との違いがどこまで判断出来るか、またそのためにはどのような操作が必要なのか分かることが求められます。そのためには色の違いが判断出来ること、画像を操作する画像ソフトの機能をフルに活用出来る知識、そして印刷に関する知識などが重要になります。

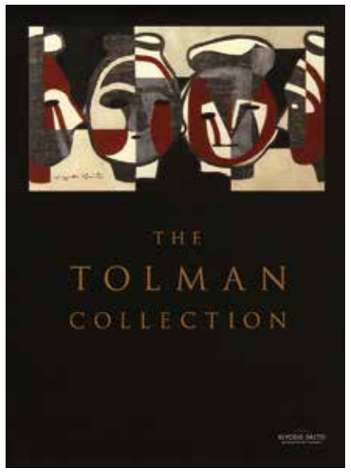
美術館などで発注を担当されている学芸員の担当者様は、作品や作者の知識は豊富にありますが、印刷物にしたときにどこまで色を合わせることが可能なのか分からないといったところが本当のところだと思います。校正を出して言われたことだけを修正して納めていては、どこの印刷会社で仕事をしても同じことです。我々は本紙校正が原画とどのように違い、どのようにすれば修正出来るのかを判断出来る者が確認することにしました。

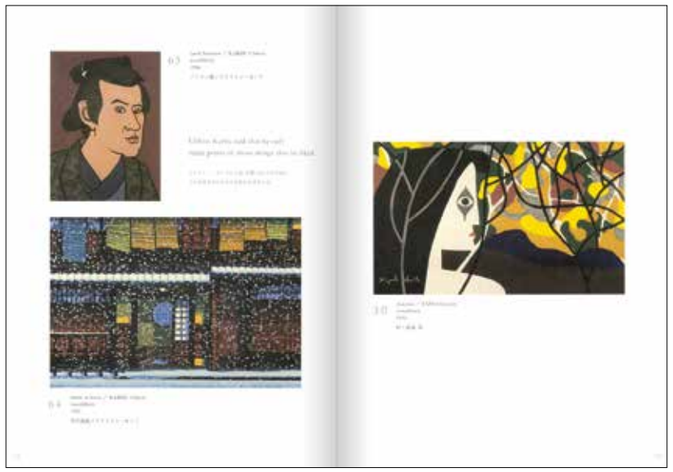
当社では営業品質管理部という部門が有り、この部門の担当が出向き原画と色合わせをしています。そして色合わせを終えた本紙校正で、学芸員様と共に確認するというスタイルで進めています。

今回は、当社のこのスタイルを全面的に支持して頂いている斎藤清美術館様の意向もあり、作品が保管されている東京のトールマン氏宅へ訪問しての確認となりました。

作品の PR ポイント

作品に忠実な仕上がりとするため、当社専用のオリジナルチャートを使用し、原画との色の合わせ込みを細部まで行った。また、墨やグレーでの表現も多数あり、データ上でのバランスが崩れないように注意しながら印刷を進めた。





当社専用のカラーチャートを使用

この色の確認には人間の視覚感覚だけに頼らず、色のものさしに当たる当社専用のカラーチャートを使用して色の掛け合わせを確認しています。当社専用のカラーチャートを作成して使うことで、藍・赤・黄のパーセントバランスをかなり正確に確認することが出来ます。使用しているインキや出力機のトーンカーブ、印刷機の調整の違いなどにより同じ色の掛け合わせでも違いが出てきます。そのため当社では、専用カラーチャートは必須アイテムと考えており、色を数値化することで思い通りの補正が出来、またオペレーターとの標準化も図れます。

色の補正をする上で当社では Adobe Photoshop を使用していますが、このソフトの機能を十分に活かし、色相別の補正やトーンカーブやシャープネスなどの調整を行っています。カラー印刷は、藍・赤・黄・黒の４色しか使いませんので、部分的に色合いの違うところも出て来ます。このような時には部分補正を行い、出来るだけ実物に近づけるようにしています。

絵画・版画を始め色々な美術作品は多彩な色彩での表現が多く、また、印刷会社泣かせの墨やグレーでの作品も多くあります。今回の図録集の中でも会津の冬景色を始め、墨やグレーが主となって描かれている作品も多数掲載されています。そのような作品は印刷時点でグレーバランスが崩れないようにブラックを主版に置き換えてデータを作るなど、作品に合わせた作り込みをしています。

印刷においてはオペレーターが見当合わせに使用するルーペは 25 倍に統一されており、見当精度を重要視し多少のズレも見逃さないように努めています。

現場の負担も大きく軽減するメリットも

このような内容で進めることにより、沢山のメリットが生まれています。お客様から営業を通してのやりとりを行っていた頃には、意思の疎通が不十分となり何度も再校正を出していましたが、現在では１～２回の打ち合わせで校了を頂くことが標準となり、現場の負担が大きく軽減しています。またデータ作成時に色の修正が終了しているため、印刷機上での強制的な操作は行いません。基準濃度での印刷となり、再版時にも同じ品質が保てます。

お客様ごとに求めるニーズは違います。決められたことだけを行うのではなく、そのお客様に合った形での印刷物を提供することにより、会社への信頼が増すものと考えます。

今後も努力を惜しまず技術の研鑽に力を注いでいく所存です。この度はありがとうございました。

（写真：同社・村山広一社長／文化典にて）

予告：経産大臣賞授賞の ㈱オノウエ印刷さん、厚労大臣賞授賞の ㈱プリプレス・センターさんのコメントについては、次号にて掲載いたします。お楽しみに！

あなたの会社を守る ジャグラ・グループ保険

特長１　掛金が割安です（例：30 歳男性、1 口 277 円／月）
特長２　死亡時保障額は最高 1600 万円
特長３　事故による入院もワイドに保障
特長４　医師の診査はありません　告知のみでお申し込みいただけます
特長５　掛金のお支払方法も簡単です

お問い合わせはジャグラ事務局・酒井まで Tel.03-3667-2271

JaGra News

業・界・の・動・き

ジャグラ関連｜日印産連｜印刷業界全般｜行政情報 etc.

ジャグラ

5.24 東北地方協議会が定時総会を秋田で開催

於 アキタパークホテル / 秋田市

去る 5 月 24 日、秋田県秋田市のアキタパークホテルにて、ジャグラ東北地方協議会の定時総会が開催されました。

×

当日は 13 時から幹事会を開催、その後 13 時半より定時総会が開催されました。黙禱、開会の辞に続いて、熊谷地協会長の挨拶、開催地秋田支部の松原支部長から歓迎の言葉が述べられ、議長選出後、議事が進行され、全ての議案は満場一致で承認されました。

総会後、15 時半からジャグラ会員である秋田協同印刷さんにバスで移動し、会社見学をさせていただきました。

また、18 時からは同ホテルで記念懇親会が、総勢 54 名の参加を得て、盛大に開催されました。

なお、翌 5 月 25 日には、親睦ゴルフコンペが秋田椿台カントリークラブにて開催され、会員相互のより一層の親睦が図られました。

（文＆写真：向井理事 / 岩手）

東北地方協議会定時総会の模様（3 点とも）

ジャグラ

ひろくんが元気に 4 歳に

「ひろくんを救え」キャンペーン、その後

一昨年、ジャグラ茨城県支部会員、㈱いなもと印刷の稲本修社長のお孫さん「ひろくん」が米国で心臓移植をする必要があるとの診断を受け、稲本社長のご子息である創さんが幹事を務める青年部 SPACE-21 に募金の相談があったことから、ジャグラでは印刷関連 10 団体で組織する日本印刷産業連合会を含めて応援させていただきました。幸い日本でドナーが見つかり、手術も成功し、昨年の文化典福岡大会・定時総会において稲本社長から、ご報告も含めて、お礼のご挨拶があったことは記憶に新しいところです。

6 月の文化典栃木大会において、ひろくんのその後について、今春から幼稚園に元気に通っている旨、お伺いしましたので、ジャグラ会員の皆さまにお伝えいたします。

ご支援ありがとうございました

ひろの心臓移植のための募金活動の際には、多大なご協力をいただき、またたくさんの励ましをいただきまして本当にありがとうございました。おかげさまで移植手術から2年になりますが、ひろは元気に4歳になり、4月からは幼稚園に入園することが出来ました。まだ他の子と同じようには出来ないこともありますが、それでも楽しく通園しております。本当に感謝です。家ではカルタをしたり歌を歌ったり、字や絵を描いたりと元気に過ごしております。本当に夢のようです。ご協力心から感謝申し上げます。

ひろのためにといただきました募金は、ひろが国内での移植が実現したため、ひろと同じくアメリカでの移植を願って募金活動をしていた5つの救う会に分配いたしましたが、全員無事、アメリカでの移植を終えて元気に帰国致しましたことをご報告いたします。本当にありがとうございました。

稲本創・麗子

HAPPY BIRTHDAY

文化典で頂戴した元気なひろくんの最近を伝えるチラシ

月刊 グラフィックサービス GS No.812 2019 07

月刊『グラフィックサービス』812 号

■ **発行日** 令和元年 7 月 10 日（毎月 1 回）
■ **発行人** 中村　耀
■ **編集人** 早坂　淳
■ **発行所**
一般社団法人
日本グラフィックサービス工業会 略称ジャグラ
〒103-0001
東京都中央区日本橋小伝馬町 7-16
ＴＥＬ　03-3667-2271
ＦＡＸ　03-3661-9006
ＷＥＢ　https://www.jagra.or.jp/

ジャグラは一般財団法人日本情報経済社会推進協会指定のプライバシーマーク指定審査機関です

■ **編集部** メール edit@jagra.or.jp

◎ **原稿 / 編集 / 校正**
沖　敬三　守田　輝夫　長島　安雄
酒井　玲子　並木　清乃　阿部奈津子
今田　豪（以上、ジャグラ事務局）
斎藤　成（東京グラフィックス / 広報委員）
藤尾　泰一（㈲インフォ・ディー / 広報委員）
日経印刷㈱（校正のみ）

◎ **組版 / デザイン** ㈲インフォ・ディー
組　版 ＝ Adobe CS6/CC
フォント ＝ モリサワ OTF ほか

◎ **印　刷** 日経印刷㈱（東京・千代田支部）
ＲＩＰ ＝ 大日本スクリーン Trueflow
ＣＴＰ ＝ 富士フイルム XP-1310R
刷　版 ＝ 大日本スクリーン PT-R8800ZX
印刷機 ＝ ハイデルベルグ社　SM102-8P
インキ ＝ DIC
用　紙 ＝ 三菱ニューＶマット FSC-MX 菊判 62.5kg
※本誌はFSC森林認証紙（管理された森林の木から作られた紙）とLED-UVインキ（リサイクル対応型）を用い、環境に配慮した印刷工場で生産されています。
https://www.nik-prt.co.jp/

Copyright 2019 JaGra ／禁無断引用
※本誌記載の製品名は一般に各メーカーの登録商標です。
また、原則 TM・®マークは省略しています。
※乱丁 / 落丁本はお取り替えいたします。

事務局日誌と今後のスケジュール

2019 年 7 月　事務局日誌

2 日　ジャグラコンテスト専門委員会議（ニッケイビル）、経営基盤強化委員会（年賀状選考会議）（ニッケイビル）、プライバシーマーク現地審査（大阪）
6 日　日本自費出版文化賞第二次選考会（ニッケイビル）、全日本製本青年会　東京大会（東京ドームホテル）
9 日　プライバシーマーク審査会（ニッケイビル）
10 日　プライバシーマーク現地審査（香川）
16 日　プライバシーマーク現地審査（千葉）
17 日　プライバシーマーク現地審査（千葉）
18 日　広報部会（ニッケイビル）
19 日　委員長会議（ニッケイビル）、拡大理事会（ニッケイビル）
23 日　プライバシーマーク現地審査（福島）
25 日　プライバシーマーク現地審査（神奈川）
26 日　岩手県支部総会（アートホテル盛岡 (旧　ホテル東日本)）
27 日　栃木県支部総会（ホテル東日本宇都宮）→中村会長、京都府支部・滋賀県支部合同総会（雄琴温泉）
31 日　日印産連ステアリング・コミッティ＆専務理事合同会議（日印産連会議室）→中村会長・沖専務

2019 年 8 月の予定（7.1 時点）

7 日　日印産連理事会（日印産連会議室）→中村会長・菅野副会長
8 日　プライバシーマーク現地審査（福島）
31 日　SPACE－21 幹事会（広島・パルテ）

2019 年 9 月の予定（7.1 時点）

4 日　プライバシーマーク審査会（ニッケイビル）
7 日　関東地協神奈川大会　総会・懇親会（箱根湯本温泉・吉池旅館）
8 日　関東地協神奈川大会　観光バスツアー
11 日　東グラ理事会（ニッケイビル）
13 日　総務委員会（ニッケイビル）、日印産連・印刷の月　講演会・記念式典・記念懇親会（ホテルニューオータニ本館「鶴の間」）

■ご案内　最新スケジュールはＨＰでご案内！

ジャグラ関係の会議などのイベント日程の最新情報は、公式ホームページにてご案内しています（https://www.jagra.or.jp/events/）。Google カレンダーと連動していますので、ご自身のスマホに日程を取り込むことができて大変便利です。ぜひご利用ください。

｜編｜集｜後｜記｜

新年度である 4 月以降も事業は進捗していますが、ジャグラ文化典が無事終了すると、新年度の事業が本格的に始動します。総会後の第一弾となる年賀状コンテストの入賞作品が発表されます。この事業は、ジャグラ会員が年賀状デザインを自由に利用できるようにしよう、そうするとジャグラ会員事業者がデザインを購入すると仮定して、単価いくらとすると総額◎◎万円の価値がある、という提案がもとで開始された経緯があります。そうした中で予算の削減は誠に申し訳なく思いますが、入賞デザインは選りすぐりの中から選ばれた作品ですので、会員の皆さまの利用が増えてきていることを大変喜ばしく思っています。（T.M）

Assist Your Potential

ー技術力と創造力で、あなたの可能性を支援するー

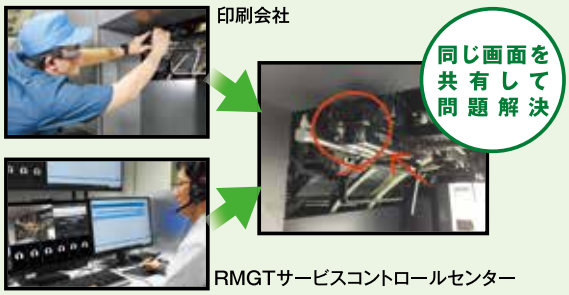
ウェアラブル遠隔支援システムの運用イメージ

日ごとに厳しさを増す短納期ニーズに応える、印刷の現場。ウェアラブル遠隔支援システムは、スマートグラス* を通して、印刷機のトラブル箇所を RMGT サービスコントロールセンターから目視して、すばやく対処します。
印刷機のダウンタイムを短縮し、トラブルに直面したオペレーターの不安を軽減します。
RMGTは、技術力と創造力で人を援(たす)け、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

* スマートグラスとは、カメラとディスプレイを搭載してインターネットに繋がったメガネ型のウェアラブルコンピュータ。

ウェアラブル遠隔支援システムを紹介した動画を公開しています。
右の QR コードからアクセスして、ご覧ください。
QR コードが読み取れない場合は、下記 URL からアクセスしてください。
https://youtu.be/fmF7E3NlyRw

YouTube 動画 URL



原因を早期特定 ＋ 対策を早期実施

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
〒726-0002　広島県府中市鵜飼町 800-2　TEL 0847-40-1600
http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/

RMGT
ともに、世界へ彩りを。

GS No.812 2019.07 グラフィックサービス

● 発行　一般社団法人 日本グラフィックサービス工業会
〒103-0001　東京都中央区日本橋小伝馬町7-16　TEL 03-3667-2271　FAX 03-3661-9006　https://www.jagra.or.jp/
● 年間購読料 12,960 円（会員の購読料は会費に含む）
● Copyright 2019 JaGra